

令和6年度 社会福祉法人 歩育の会 保育所の自己評価表 たまプラーザこどもの詩保育園

良く出来ている◎(80%以上) ほぼ出来ている○(60%~80%) 努力が必要△(30%~60%) ほとんど出来ていない×(30%以下)

項目		評価	努力が必要な理由また出来ていない理由 (書ききれない場合は裏面へ)
運営管理	1 保育理念・保育方針を職員や保護者などに周知するために見やすい場所に掲示している	◎	97.6点 ◎15-2○
	2 定期的な職員会議等を通じて職員の資質向上、業務効率化や改善に努めている	◎	95.3 13-4
	3 園長や主任・職員の役割分担と責任が明確され、園児や保護者への迅速な対応ができる体制がある	◎	95.3 13-4
守秘義務	1 園児の個人記録は個人情報保護法に基づいて管理・保管している	◎	95.3 13-4
	2 園内で知りえた事柄について守秘義務を徹底している	◎	92.9 11-6
安全・危機管理	1 事故災害時のマニュアルがあり、職員がすぐに見ることができる場所にある	◎	94.1 12-5
	2 外部からの侵入者に対し対応策がなされ、訓練が行われている	◎	94.1 12-5
	3 緊急時のために医療機関等の連絡先等が明示されている	◎	91.7 10-7
	4 園内の施設設備・遊具等の安全点検は定期的実施している	◎	91.7 10-7
保育環境	1 保育環境を常に清潔に保ち、美観を大切に心地よい環境で保育ができるように努めている	◎	91.7 10-7
	2 室内の湿度・温度・換気・照明等は園児の活動に合わせて配慮している	◎	91.7 10-7
	3 季節の草花等を飾り、保育の中で園児が季節感を感じられるような配慮を行っている	◎	83.5 3-14
	4 屋外での活動の場があり、園児が安全に活動しやすい環境を整えている	◎	90.6 9-8
健康管理・衛生	1 園児の健康診断は定期的実施され、その結果は職員や保護者に伝達されている	◎	92.9 11-6
	2 日々の園児の健康状態を観察し、一人一人の体調に合わせた保育を心掛けている	◎	91.7 10-7
	3 玩具・遊具等については、常に衛生的に保持している	◎	94.1 12-5
	4 SIDS(乳児突然死症候群)や感染症等の予防対策やマニュアルが用意されている	◎	94.1 12-5
保育内容	1 全ての園児について、ひとりひとりの最善の利益とその人権を尊重している	◎	91.7 10-7
	2 園児にわかりやすい暖かな言葉遣いで穏やかに話をしている	◎	90.6 9-8
	3 基本的な生活習慣は園児の発達を考慮し、家庭と連携して状況に応じて対応している	◎	92.9 11-6
	4 園児の発達に応じた玩具や遊具を質・量ともに適切に用意している	○	80.0 1-15-1△
	5 身近な自然に触れる機会を用意し、季節感や豊かな感性を育む配慮をしている	◎	89.4 8-9
	6 園児同士の関わりで、順番を守るなどの社会的ルールを身に付ける配慮をしている	◎	92.9 11-6
食育	1 旬のものや季節感のある食材を用意し、食文化を伝える工夫をしている	◎	90.6 9-8
	2 園児の発達に応じ食事の介助を適切に行い、落ち着いた環境で和やかに楽しく食事ができる環境がある	◎	91.7 10-7
	3 毎月の献立は保護者に示され、毎日の食事の状況を保護者に知らせている	◎	94.1 12-5
	4 食物アレルギーのある園児は栄養士と職員で密に連絡を取り、除去食等で対応している	◎	95.3 13-4
子育て・地域支援	1 園児の登降園時に園児の様子を保護者に伝えている。また聞いている	◎	94.1 12-5
	2 虐待防止マニュアルがあり、虐待の早期発見に努めている	◎	92.9 11-6
	3 保育参観等の機会を設け、保護者に保育を理解してもらう工夫をしている	◎	90.6 9-8
	4 中高生の職場体験や実習生の受け入れ体制について、その意義や方針を全職員が理解している	◎	83.5 4-12-1△
職場環境	1 人間関係・園の雰囲気が高く、働きやすい職場である	◎	89.4 8-9
	2 身体の健康やメンタルヘルスについて相談できる場がある	◎	85.9 5-12
	3 研修に対して基本姿勢が示され、受けた内容や結果を職員全体に周知し、保育業務に反映している	◎	91.7 10-7
	4 苦情やクレーム、要望などを職員間で共有し、保育や職場環境の改善に生かしている	◎	91.7 10-7
	5 社会人としての基本的マナーや、保育者としての役割りや目標、スキルアップなどの人材育成を行っている	◎	91.7 10-7

総評・その他

--	--	--	--

令和6年度保育所の自己評価表 各項目のコメント こどもの詩

運営管理

なし

守秘義務

2 ○

・退職した職員の守秘義務違反

→ 在職の職員に、退職後他園に就職した際、園児や保護者の個人情報を漏洩しないよう伝える。

安全・危機管理

なし

保育環境

1. ○

・全体では難しい

3 ○

・今年は準備不足

3 ○

・園内で努力が必要

健康管理・衛生

なし

保育内容

4 ○

・質はいい。数を増やしたい

4 ○

・玩具の種類や量が欲しい

食育

なし

子育て・地域支援

4 ○

・入職まもない職員へのアナウンス不足

4 △

・全職員が理解出来るようにしているが、理解しているかはわからない

職場環境

2 ○

- ・園内に役割分担はない

総評・その他

- ・ほぼ出来ている。○と思う。

- ・令和6年度は概ね良くできていたと思う。

職員の入替わりがあり、定着が今後の課題。自己評価を見てみるとアナウンス不足もあり、細やかな対応が必要だと感じる。→ **伝えきれない部分があるため、その都度細やかに伝え、声をかけていく。**
健康やメンタルヘルスについての相談できる場は園内での役割を明確にした方が良いと感じている。

→ **相談できるよう声をかけていく。**

- ・保育環境として園内では季節を感じられるような努力が必要かもしれない。壁面飾りなどがクラスにあるわけではないので難しい。だが戸外に出て自然物で季節を感じるよう努力配慮はしている。

- ・全てにおいて細かいところまで配慮が行き届いた保育所だと思う。上記○のしたところ。保育環境については草花ではないが、製作物や写真を展示し季節感を感じる。保育内容玩具についてはブロックなど量がもう少しあるとトラブルが減るかなと思う時がある。健康、メンタルヘルスについて、自分だけではなく、職業柄無理を押しして仕事しなければいけないので、大変だなと感じる時がある。しかし、仕事なので当然のことだと思う。相談するべきか悩む時はある。

- ・年齢、月齢、発達段階の適した玩具の不足が特に感じられる。

→ **卒園児からの玩具寄付があり充足してきている。不足分は検討し購入する。**

- ・書類、事務の実務作業に日々追われて保育時間以外のゆったりとした時間がもてずに体調や自身の事情を含めた相談する機会がなかなかとれない。

→ **休憩をとれるようにしていきたい。相談できるよう声をかけていく。**

- ・スケジュールやシフトなどの変更事項が発生する場合は当人に相談や報告を確実に伝達する(しあう)必要があると思う。(1日の配置など含む)

→ **急な変更がある時はその都度伝えている。クラス内、職員同士で周知確認するよう伝える。**

- ・玩具の量について0歳児向けの玩具はコップがさねをよく遊んでいるが、1セットしかないため、一人ひとりが十分に遊べていないように感じる。また、その他の玩具についてもタイヤの数が少なかったりと各クラスで遊ぶ時には良いが、合同保育で遊ぶ時は数が少なく、取り合いなどトラブルもあるため、もう少し量が増えたり玩具の種類が増えると良いと思う。